

# 図書館だより

**開館時間**  
昼休み 12:40~13:20  
放課後 月水金は16:30まで  
火木は16:40まで

## 1年図書委員が選ぶ「青春／学生生活」を描いた傑作！特別展示コーナー



青春は、ひとそれぞれ。本の世界の中でも、いろいろなストーリーが展開されます。将来への不安・やり場のない現実への憤り・失敗・成長・恋心…。思わず共感して胸が熱くなったり、登場人物の言動にあきれたり。あなた自身の青春と比べながら、ページをめくってみませんか。現在図書館内では1年生の図書委員企画「あなたの青春はなんですか」の特別展示コーナーを設けています。高校生の今だからこそ、読んでみるのをお勧めします！



## 3年生の貸出冊数トップ10！

高校三年間の在学中にたくさん本を借り、本に親しんだ3年生10名を紹介します。

- 1位 M3樋口永遠さん 321冊
- 2位 M3田畑洸葵さん 293冊
- 3位 J3池田莉輝さん 168冊
- 4位 E3藁科準さん 125冊
- 5位 E3石川浩希さん 91冊
- 6位 C3高林大暉さん 84冊
- 7位 M3水野主喜さん 56冊
- 8位 J3鈴木大颯さん 26冊
- 9位 A3原木彩花さん 25冊
- 10位 J3塚本光さん 23冊



上位3名を2月17日の登校日に図書館で表彰し、記念品を贈呈しました。

## LibraryTalk

### 若林佑奈先生（英語科）の図書館の思い出／お勧めの本

若林先生は学生時代からずっと本も図書館も大好きで、高校では図書館の一番隅っこの床の上で勉強したり読書したり、大学の図書館では自分だけのお気に入りの場所を見つけて充実した時間を過ごしていたそうです。カナダ留学ではホームステイ先の近所の図書館でも貸出カードを作ってもらい、読書や勉強に励みました。また、東京都内の友人に会いに行く際は都内の素敵な図書館にも足を運び、心が落ち着くひと時を過ごすそうです。

学生時代読んだ本で一番印象的だったのは、高校3年の時の「4月のあつめた朝100%の女の子に出会うことについて」という村上春樹の短編小説。内容も表現もすばらしく、想像力が膨らみ、この短編をきっかけに村上作品が大好きになりました。（右の写真で先生が手に持っていらっしゃるはその短編が収められた「カンガルー日和」という短編小説集です。）

現在は多忙で小説を読む時間が減ってしまったものの、通勤の電車内や就寝前など、いつも手にとりやすいところに本を用意して読書するそうです。最近読んだ本を一冊挙げると専門外の内容ではあったものの「宇宙のすべてがわかる本」がとてもおもしろく、小さいころから好きだった宇宙のことにさらに興味がわいたそうです。もし島工生に勧めるとしたら、先生イチ押しは小説家の三秋 隼（すがる）さん。どの作品もおもしろくて良いのですが、特に先生が一番好きな作品は「3日間の幸福」という作品です。原作は掲示板に投稿された「寿命を買い取ってもらった。1年につき1万円で」というスレで、本を読むのにハードルが高いと感じる生徒はそれを最初に読んでみてほしいかもしれません。様々な分野や作家の作品にこれからも触れたいと言う先生。皆さんも読書の参考にしてみてください。



## 新着図書を紹介 \*\*\*めくって広がる自分の視界\*\*\*

「正しい」を疑え! 真山 仁 著	「ミッドナイト・ライブラリー」ハイグ 著	「近藤誠一全集 II」近藤 誠一著	「うさぎ玉ほろほろ」西條 奈加 著
「津田梅子 女子教育を拓く」高橋 裕子 著	「光のどこにいてね」一穂 ミチ 著	「気持ち伝わるはじめての手話」谷 千春	「方舟」夕木 春央 著
「学び合い、発信する技術」林 直亨 著	「図解まるわかりメタバースのしくみ」	「視覚障害・聴覚障害のある人の暮らす世界」	「月の立つ林で」青山 美智子 著
「読解力をきたえる英語名文30」行方昭夫著	「ノーベル化学賞に輝いた研究のすごいところをわかりやすく説明してみた」山口悟著	金治 直美 著	「答えは市役所3階に 2020心の相談室」
「佐渡金山と朝鮮人労働」竹内 康人 著	「りぼんちゃん」村上 雅郁 作	「生理の話 中高生や社会人のみんなに聞いてみた」	辻堂 ゆめ 著
「うたに刻まれたハンセン病隔離の歴史 園歌はうたう」沢 知恵 著	「忍者に結婚は難しい」横関 大 著	池田 亜希子 著	「爆弾」呉 勝浩 著
「隣人のあなた『移民社会』日本でいま起きていること」安田 菜津紀 著	「無人島のふたり120日以上生きなくちゃ日記」	「チャートと地図でわかる徳川家康と最強家臣団」小和田 泰経 著 小和田 哲男 監修	「サイコロジー・オブ・マネー 一生お金に困らない『富』の mindset」
「培養肉とは何か?」竹内昌治・日比野愛子 著	山本文緒 著	「13歳からのサイエンス 理系の時代に必要なる力をどうつけるか」緑 慎也 著	モーガン・ハウセル 著 児島 修 訳
「うつりゆく駿河湾 人と自然の関わりから見た過去、現在、そして未来」県文化財団	「天路の旅人」沢木 耕太郎 著	「しろがねの葉」千早 茜 著	「DIE WITH ZERO 人生が豊かになりすぎる究極のルール」ビル・パーキンス 著
「島田宿の歴史家・桑原藤泰余話」太田三千雄	「#真相をお話しします」結城 真一郎 著	「地図と拳」小川 哲 著	「しごとば」鈴木 のりたけ 作
「現代用語の基礎知識学習版 2023」	「眞野先生。本が傷んだら修理するだけじゃダメってホント?」DBジャパン 編集	「この世の喜びよ」井戸川 射子 著	「しごとば 続」鈴木 のりたけ 作
「情報学部 中高生のための学部選びガイド」	「ブルーピリオド 13」山口 つばさ 著	「必ずできる、もっとできる。駒澤大学陸上競技部から世界へ羽ばたく」大八木弘明 著	「しごとば 続々」鈴木 のりたけ 作
「中高生の悩みが軽くなるヒント」葉一 著	「ジブリの立体建造物展 図録」	「ロングゲーム 今、自分にとっていちばん意味のあることをするために」ドリー・クラーク 著 伊藤 守 監修 桜田 直美 訳	「シャイロックの子供たち」池井戸 潤 著
「すごすぎる色の図鑑」ingectare 著	「教場X 刑事指導官・風間公親」長岡 弘樹	「新!店長がバカすぎて」早見 和真 著	「君の話」三秋 隼 著
「東大生が日本を100人の島に例えたら面白いほど経済がわかった!」ムギタロー 著	「Re:ゼロから始める異世界生活8」長月 達平		「おまわりさんと招き猫 1 あやかしの町のふしぎな日常」植原 翠 著
	「只野工業高校の日常 7」小賀 ちさと		「カンガルー日和」村上 春樹 著